

事業名	生涯・地域スポーツ推進事業費			調査番号	101
細事業名	広域スポーツセンター運営事業費	財務コード	606401		
担当部課室	教育委員会 部	スポーツ健康 課	生涯スポーツ 担当 (内線)	8413	

I 事業の概要

実施期間	始期 H16 年度 ~ 終期 年度	
実施主体	県(委託)	
目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして
	広域スポーツセンター	定期的に会議及び協議会等を開催し、総合型地域スポーツクラブ間の連携や情報交換を行うことで諸課題の解決につなげている。
		結果、何に結びつけるのか
		総合型地域スポーツクラブの設立、育成と質的な充実。
内容	○広域スポーツセンター運営事業 委託先:山梨県スポーツ協会 (1)広域スポーツセンター運営会議を開催し、総合型地域スポーツクラブに関する諸課題の検討及び情報交換を行う。(年3回) (2)総合型地域スポーツクラブ山梨の運営による各クラブ間の情報交換や協力体制の整備を行う。(年2回) (3)やまなし総合型クラブフェスタを開催し、総合型地域スポーツクラブ相互の交流を図るとともに、日頃の活動を県民に紹介し体験してもらうことによって、クラブの普及・啓発を推進する。(年1回)	

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31(R1)年度	R2年度
活動指標	運営会議、クラブ連絡協議会、クラブフェスタ開催回数	目標	6	6	6	6	6	6
		実績(見込)	6	6	6	6	6	6
		達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		達成区分	b	b	b	b	b	b
成果指標	総合型地域スポーツクラブ設置市町村数	目標	27	27	27	27	27	27
		実績(見込)	19	20	21	22	22	22
		達成率	70.4	74.1	77.8	81.5	81.5	81.5
		達成区分	c	c	c	b	b	b
決算(予算) 単位:千円				228	177	176	179	180

III 事業の評価(平成30年度の業績評価)

活動指標	b	評価
成果指標	b	
設立数は近年横ばいだが、多くのクラブで運営改善が図られている。また、未設置町村においても、行政や県スポーツ協会、スポーツ推進委員を中心に、地域の実態に合ったスポーツ活動が展開されている。		

- ・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
- ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(令和2年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ()
	説明	
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	諸会議や協議会を開催することにより、総合型地域スポーツクラブの質的な充実を図ることができる。
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ()
	説明	
見直しの必要性	有	H30までの目的は総合型地域スポーツクラブの設立であったが、R1からは質的な充実を図るため、クラブの運営改善を進めていくことが目標とされている。そのため、各クラブの課題の共有化や情報交換を推進し、クラブの改善に資する働きかけを行っていく必要がある。

V 見直しの方向(令和2年度当初予算等での対応状況)

改善済み	説明	事業目的が、総合型スポーツクラブの設立支援から、運営改善を主眼においたものに変更されているため、クラブへの助言、指導内容について見直しを行った。
------	----	--------------------------------------------------------------------------

- ・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。